

ロスナイセントラル換気システム部材
6分岐チャンバー

形名
P-06BC-50・P-06BC-75

据付説明書

販売店・工事店様用

本製品は、セントラル換気システムに使用し、 $\phi 100\text{mm}$ の主管ダクトを
 $\phi 50\text{mm}$, $\phi 75\text{mm}$ の枝管ダクトに分岐するものです。
それ以外の用途には使用できません。

- 据付けを始める前に、この据付説明書をよくお読みになり、正しく安全に据付けてください。
- 据付けは販売店・工事店様が実施してください。

安全のために必ず守ること

- 誤った取扱をしたときに生じる危険とその程度を次の表示で説明しています。



注意

誤った取扱いをしたとき、軽傷または家屋・家財などの物的損害に結びつくもの



禁止

- 直接炎があたったり、油煙の多い場所には据付けない
火災の原因。



指示に従う

- 据付けの際は手袋を着用する
けがの原因。



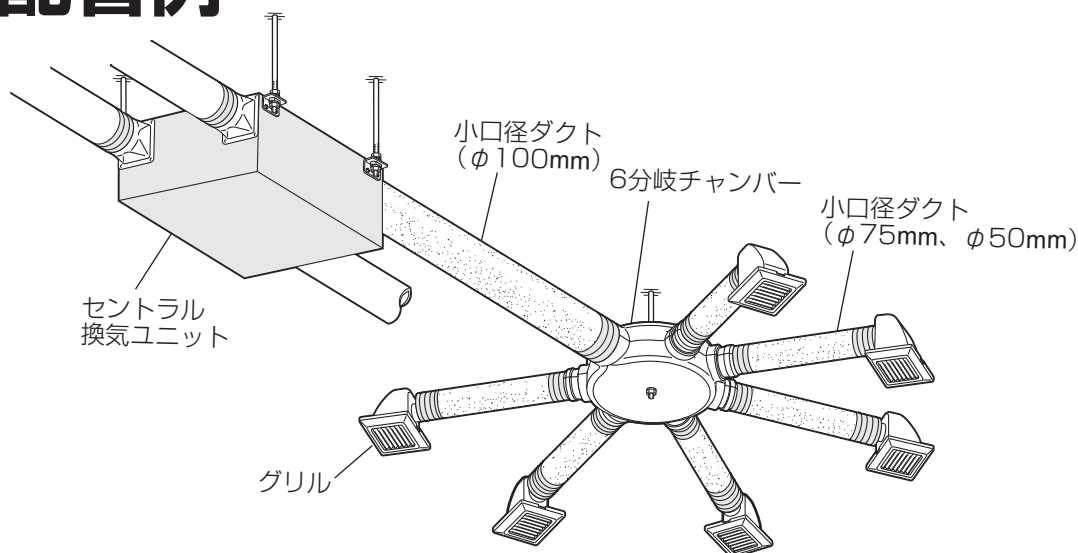
指示に従う

- 住宅の断熱層内で下記の条件の場所に据付ける
通過空気： $0^{\circ}\text{C}\sim 40^{\circ}\text{C}$
周囲： $0^{\circ}\text{C}\sim 40^{\circ}\text{C}$ 、露点 12°C (20°C 60%RH相当)となる絶対湿度以下
使用条件を超えた場合、結露水が滴下することがあります。

お願い

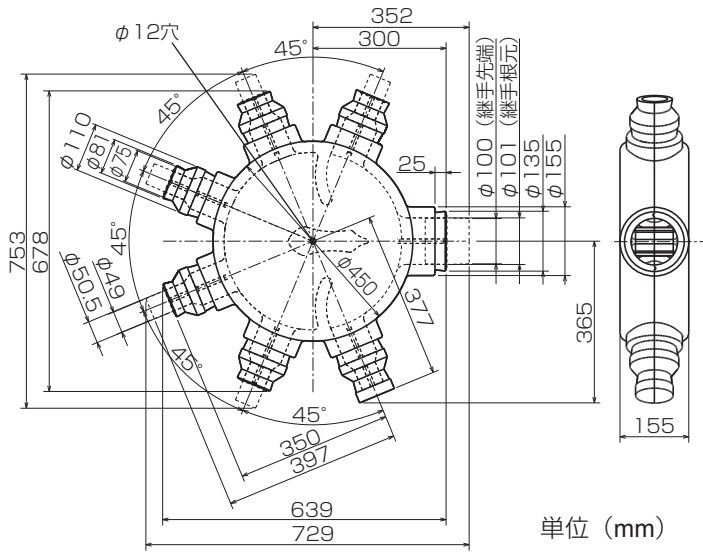
- 直接日光のあたる場所では使用しないでください。(破損の原因になります)
- 天井や梁とチャンバーとの間を 40mm 以上あけて設置してください。(ダクト配管などができなくなります)
- 小口径ダクト ($\phi 100\text{mm}$) は、断熱仕様のものでご使用ください

ダクト配管例



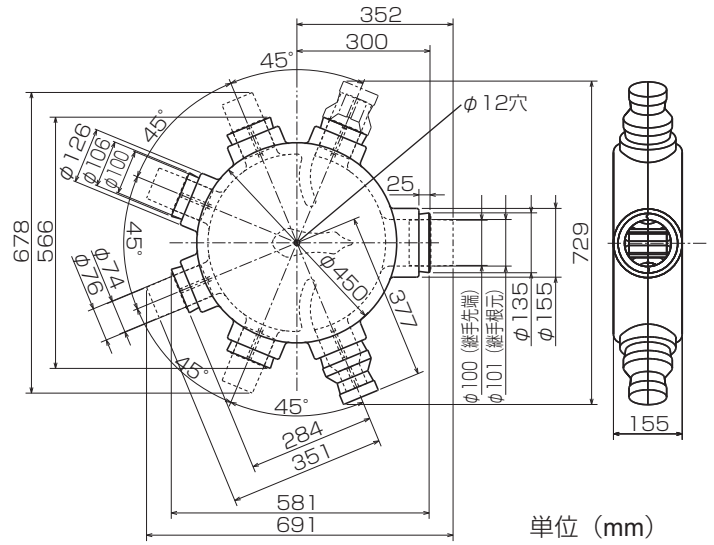
外形寸法図

■P-06BC-50



付属部品 ダクト継手
φ100mm : 1個
φ50mm : 5個

■P-06BC-75



付属部品 ダクト継手
φ100mm : 1個
φ75mm : 5個

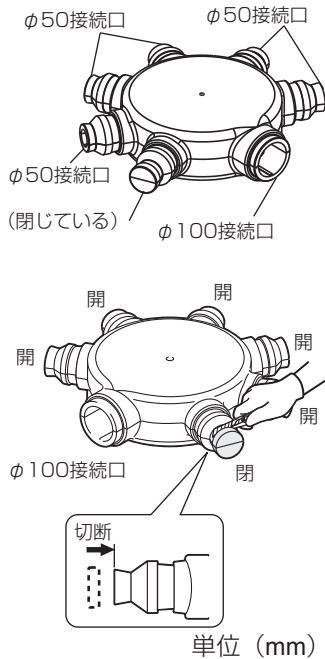
据付方法

■アルミテープは、50mm巾の市販品を使用してください。

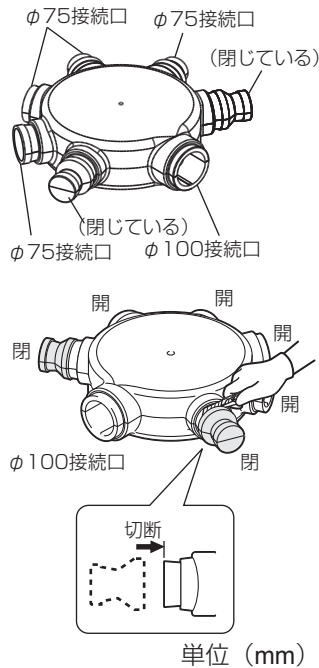
■グリルの取付は、グリルの据付説明書にしたがって取付けてください。

設置前の準備

■P-06BC-50



■P-06BC-75



1. 吹出口の穴あけ

1) 必要に応じて図のように吹出口の先端の切断用段差部に沿ってカッターナイフ等で切断する。

●開梱時は、6か所の吹出口のうちP-06BC-50で5か所、P-06BC-75で4か所接続口が開いています。

●継手は5個同梱されています。

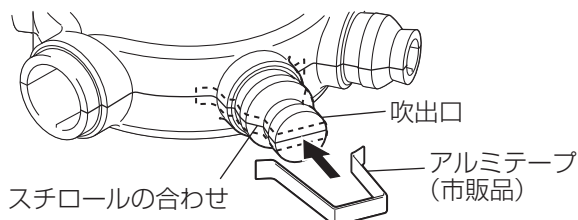
●吹出口を6か所とする場合は、別売部品φ50mm : P-05CS、φ75mm : P-07CSを1個購入し、ご使用願います。

お願い

●スチロール製ですので無理な力を加えないでください。

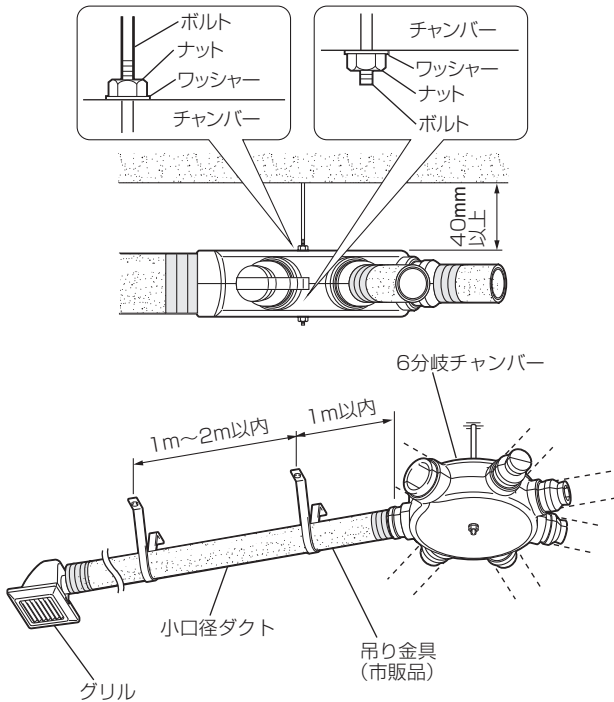
2. 使用しない吹出口の処理

1) 使用しない吹出口は、図のようにスチロールの合わせをアルミテープで風漏れのないように確実に貼り付ける。



6分岐チャンバーとダクトの固定

- 天井や梁とチャンバーとの間を40mm以上あけて設置してください。(ダクト配管などができなくなります)



※図は、完成後を示します。

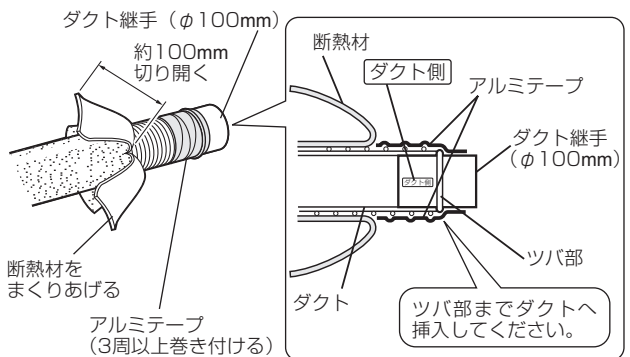
- 1) 6分岐チャンバーは、中心部の穴に吊りボルト (M8, M10) を通し天井や梁などにナットおよびワッシャーで締め付け確実に固定する。
- 2) ダクトは、天井や梁などを利用して1m~2mの間隔に吊り金具などで確実に固定する。

お願い

- 小口径ダクト (φ100mm) は断熱仕様のものでご使用ください。
- ダクトの吊り金具での固定は、6分岐チャンバーの吹出口から1つ目は図のように1m以内で固定してください。
- ダクトは、できるだけ直線になるように配管してください。

ダクト工事

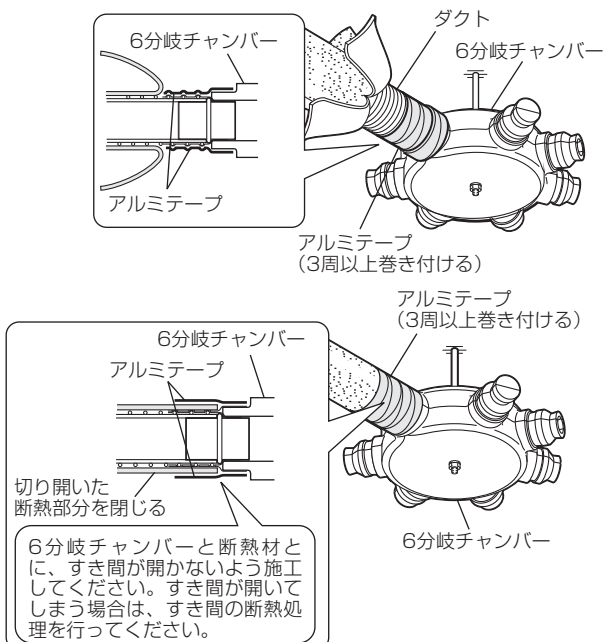
小口径ダクト (φ100mm) の接続



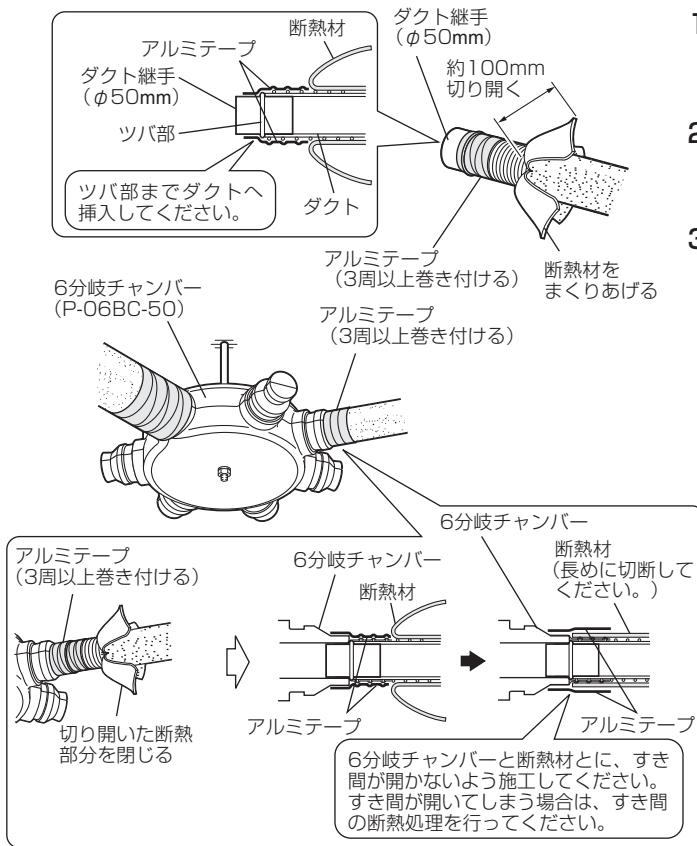
- 1) 小口径ダクト (φ100mm) の断熱部分をダクトを切らないように約100mm切り開く。
 - 1か所目は断熱材の切れ目で切り開いてください。
- 2) 断熱材をまくり上げる。
- 3) ダクト継手 (φ100mm) をツバ部までダクトへ挿入する。
 - ダクト側** をダクトに挿入してください。
- 4) ダクトとダクト継手の接続部分全周をアルミテープで風漏れのないよう確実に巻き付ける。(3周以上)
- 5) 6分岐チャンバーの接続口 (φ100mm) にダクト継手を差し込み、その接続部分全周をアルミテープで風漏れのないよう確実に巻き付ける。(3周以上)
- 6) 1で切り開いた断熱部分を閉じます。その全周をアルミテープで風漏れのないよう確実に巻き付ける。(3周以上)

お願い

- 小口径ダクト (φ100mm) は断熱仕様のものでご使用ください。
- 6分岐チャンバーとダクトの断熱材とにすき間が開かないように施工してください。すき間が開いてしまう場合は、すき間の断熱処理を行ってください。(結露水滴下の原因になります。) 断熱材が内部のダクトより長くなる様切断すると、すき間の断熱処理ができます。



小口径ダクト (φ50mm) の接続

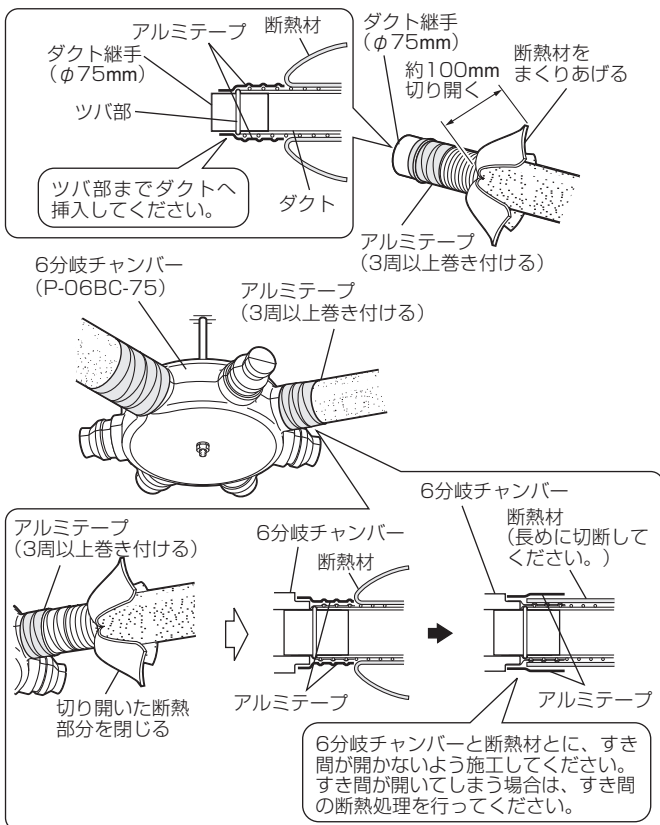


- 1) ダクト継手 (φ50mm) を、ツバ部まで小口径ダクト (φ50mm) へ挿入する。
- 2) ダクトとダクト継手の接続部分全周をアルミテープで風漏れのないよう確実に巻き付ける。(3周以上)
- 3) 6分岐チャンバーの吹出口と、ダクト継手を接続する。接続部分全周をアルミテープで風漏れのないように確実に巻き付ける。(3周以上)

お願い

- 断熱仕様のダクトを使用する場合は、6分岐チャンバーとダクトの断熱材とに、すき間が開かないように施工してください。すき間が開いてしまう場合はすき間の断熱処理を行ってください。(結露水滴下の原因になります。)断熱材が、内部のダクトより長くなる様に切断すると、すき間の断熱処理ができます。

小口径ダクト (φ75mm) の接続



- 1) ダクト継手 (φ75mm) を、ツバ部まで小口径ダクト (φ75mm) へ挿入する。
- 2) 小口径ダクト (φ75mm) と、ダクト継手 (φ75mm) を接続する。接続部分全周をアルミテープで風漏れのないよう確実に巻き付ける。(3周以上)
- 3) 6分岐チャンバーの吹出口と、1のダクト継手を接続する。接続部分全周をアルミテープで風漏れのないように確実に巻き付ける。(3周以上)

お願い

- 断熱仕様のダクトを使用する場合は、6分岐チャンバーとダクトの断熱材とに、すき間が開かないように施工してください。すき間が開いてしまう場合はすき間の断熱処理を行ってください。(結露水滴下の原因になります。)断熱材が、内部のダクトより長くなる様に切断すると、すき間の断熱処理ができます。